

ボーリング柱状図

調査名 国道182号外 道路災害防除事業に伴う業務委託 (法面対策・油木工区外)

ボーリングNo. 5 2 3 3 2 2 0 3 0 0 2

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	B-1(国道182号)		調査位置	神石郡神石高原町新免(No. 0+3.15 R-10.35)		北緯	34° 50' 23.8699"						
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和2年 1月 9日～ 令和2年 1月14日		東経	133° 17' 24.0356"					
調査業者名			主任技師	現代代理人	コ ン 定 者		ボーリング責任者						
孔口標高	TP	259.30m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	0° 鉛直 90°	使用機種	試験機 YBM製YSO-1型 エンジン (株)ヤンマー製TF120VE型	ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	13.00m		度	0°				ポンプ (株)ワイビーエム製SP-40型					

標尺	層厚	深度	柱状区分	土質	色調	相対密度	相対稠度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名及び結果	試料採取深度	採取番号	室内試験	掘進月日
											深 度	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	0 10 20 30							
1	0.70	0.70	シルト質砂	細砂	黄褐色			0.2mまで耕作土、草木根混入する。φ10mm以下の礫混入する。 粘土混じり砂礫を主体とするルーズな未固結層。 GL-1.35~1.70m間含水率高く極めて緩い。			1.15	1	2	2							
2								礫はφ70mm以下の角礫、礫質は石灰岩、流紋岩、花崗斑岩等で、一部で軟質礫含む。			1.45	3	3	9							
3								色調、礫含有量は深度方向で変化する。			2.15	3	3	9							
4								最大確認径100mm程度の玉石を少量含む (GL-3.9m付近およびGL-5.9m付近)。			2.45	4	7	11	22						
5								最大径50mm程度の円礫を混入する。礫質は石灰岩、安山岩、砂岩等。局所的に粘性分が増大する。			3.15	4	7	11	22						
6	5.30	6.00	粘土混じり砂	細砂	黄褐色			所々でφ100mm前後の玉石混じる(ケーシング挿入に確認した)。			3.45	2	2	6							
7								中砂主体で、φ20mm以下の礫を少量含む。含水比が大きい。			4.15	2	2	6							
8	2.00	8.00	砂混じり粘土	細砂	黄褐色			φ70mm以下の垂円礫含む。礫質は花崗斑岩、石灰岩、安山岩等。全体に風化により褐色に変色している。岩片は軟質~中硬質。亀裂間に薄い粘性土をはさむ。礫状~短柱状コア CL級岩盤主体、土区分は軟岩I程度。			4.45	2	2	6							
9	0.90	8.90	砂混じり粘土	細砂	黄褐色			塊状・硬質で、柱状コア主体。亀裂面は褐色に変色し、亀裂を中心に幅20mm程度風化褐色化、OH級岩盤主体で、土工区分は中硬岩。12.7m以深では亀裂が多く、軟岩II (OM級岩盤)。			5.15	2	2	6							
10	0.55	9.45	粘土混じり砂	細砂	黄褐色			ひん岩			5.45	3	6	14							
11	1.85	11.30	粘土混じり砂	細砂	黄褐色			ひん岩			6.15	4	2	9							
12	1.60	12.90	粘土混じり砂	細砂	黄褐色			ひん岩			6.45	4	2	9							
13	0.10	13.00	石灰岩	灰	青緑			石灰岩			7.15	1	13	15							
14								石灰岩			7.45	1	1	15							
15								石灰岩			8.15	9	11	11	31						
16								石灰岩			8.45	9	11	11	31						
17								石灰岩			9.15	50	50	50	50						
18								石灰岩			9.45	50	50	50	50						
								石灰岩			10.00	3	3	3	3						
								石灰岩			10.03	3	3	3	3						
								石灰岩			11.00	50	50	50	50						
								石灰岩			11.03	3	3	3	3						